

# 福生市の環境

—福生市環境基本計画に基づく事業報告—

令和4年度

福生市生活環境部環境政策課

## はじめに

大気、海域、陸域等の様々なデータに基づき、気候変動が与える社会的・経済的影響の分析等を行っている EU の気象情報機関「コペルニクス気候変動サービス」は、2023 年は「ほぼ確実に」史上最も暑い年になると先日発表しました。

気候変動は多方面に影響を与えており、太平洋と大西洋を結ぶ海上輸送の要衝であるパナマ運河では、記録的な干ばつで深刻な水不足となり、水面の高さを調整して船を通過させる仕組みが今まで通り機能せず、今後は大幅に船の通航量を減らす計画をしています。パナマ運河の利用がアメリカ、中国に次いで3番目に多いとされる日本への影響も大きいことが予想されます。

私たちが生活している東京でも、11月に気温が25度を越えて異例となる夏日を記録するとともに、同月の最高気温も100年ぶりに更新されるなど、気候変動の影響を身近で感じることになりました。

福生市では、令和5年度に福生市環境基本計画の計画期間が終了することから、望むべき将来像の検討や実現に向けての提言を行う市民会議の立ち上げ、パブリックコメントの実施等を通じて、協働による改定作業を進めています。その一環で実施した「環境に関する市民アンケート」でも、気候変動による影響と思われる変化についてお訊ねしたところ、「桜の開花が早まっている」「雑草の伸びが早い、草木が過度に茂っている」、「台風や大雨で急に増水する、警戒が必要になる頻度が増えている」などの回答が多く見られました。もちろん、この結果は専門家が検証したものではありませんし、気候変動の影響で生じた事象ではない可能性もありますが、日々の生活の中で変化を感じている方がいらっしまったことも事実であります。

このようなアンケート結果等を踏まえ、気候変動の緩和策・適応策などを盛り込み計画を形にしていきますが、掲載した環境施策の推進についても、過去から市民の方や事業者の方とともに取り組んでいることが、福生市の大きな特徴であり、誇るべき点であると感じています。

この報告書にまとめられている実際の取組の状況や数字から見る福生市の環境の状況について御覧いただき、環境に対する理解と関心を深め、未曾有な課題をともに解決するきっかけとなれば幸いです。

令和5年 12 月  
福生市生活環境部環境政策課

# 目次

第1章 福生市の概要	
1 地理	・・・ 1
2 人口	・・・ 3
3 気象	・・・ 4
4 環境行政の流れ	・・・ 6
第2章 福生市環境基本計画について(目標)	
1 福生市環境基本計画の概要	・・・ 10
2 福生市環境基本計画実行計画	・・・ 11
第3章 今年度の現状と取組(目標に対する結果)	
1 数字からみる福生市の環境	・・・ 18
2 環境事業の紹介	・・・ 45
第4章 資料編	・・・ 89